



## 証明書の設定

---

この章では、証明書の設定について説明します。

- [証明書の設定について \(1 ページ\)](#)
- [証明書の検索 \(1 ページ\)](#)
- [証明書または証明書チェーンのアップロード \(2 ページ\)](#)
- [Certificate Settings \(3 ページ\)](#)

## 証明書の設定について

[Certificate Configuration] ウィンドウを使用して、システム上の証明書を表示します。[Certificate Configuration] ウィンドウのフィールドは、[Duration in Cache] を除き、すべて読み取り専用です。



- (注) マルチ SAN CA 署名付き証明書がアップロードされる際、この証明書は、パブリッシャにアップロードされる時点でクラスタに存在するノードのみに適用されます。ノードを再構築したり、クラスタにノードを追加したりする場合にはいつでも、新しいマルチ SAN 証明書署名要求 (CSR) の生成と、CA による署名、さらにクラスタへのアップロードが必要です。
- 

## 証明書の検索

証明書を検索するには、次の手順を実行します。

### 手順

---

- ステップ 1** [Unified Communications Manager の管理 (Cisco Unified Communications Manager Administration) ] で、[システム (System) ] > [セキュリティ (Security) ] > [証明書 (Certificate) ] を選択します。

[Find and List Certificates] ウィンドウが表示されます。このウィンドウには、アクティブな（以前の）照会のレコードも表示されることがあります。

**ステップ 2** データベース内のレコードをすべて表示するには、ダイアログボックスを空欄のままにして、**ステップ 3（2 ページ）**に進みます。

レコードをフィルタまたは検索するには、次の手順を実行します。

- a) 最初のドロップダウン リスト ボックスで、検索パラメータを選択します。
- b) 2 番目のドロップダウン リスト ボックスで、検索パターンを選択します。
- c) 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。

（注） 検索条件をさらに追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定した条件をすべて満たしているレコードが検索されます。条件を削除する場合、最後に追加した条件を削除するには、[-] ボタンをクリックします。追加した検索条件をすべて削除するには、[Clear Filter] ボタンをクリックします。

**ステップ 3** [検索 (Find) ] をクリックします。

条件を満たしているレコードがすべて表示されます。1 ページあたりの項目の表示件数を変更するには、[Rows per Page] ドロップダウン リスト ボックスで別の値を選択します。

**ステップ 4** 表示されるレコードのリストから、表示するレコードへのリンクをクリックします。

（注） ソート順を逆にするには、リストのヘッダーにある上向き矢印または下向き矢印をクリックします。

ウィンドウに選択した項目が表示されます。

---

## 証明書または証明書チェーンのアップロード

証明書またはクラスタ全体の証明書を選択してアップロードし、選択したクラスタのすべてのサーバに配布します。

### 手順

**ステップ 1** [Cisco Unified OS Administration] から [セキュリティ (Security) ] > [証明書の管理 (Certificate Management) ] を選択します。

[証明書リスト (Certificate List) ] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** [Upload Certificate/Certificate chain] をクリックします。

[Upload Certificate/Certificate Chain] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 3** [Certificate Purpose] ドロップダウン ボックスから、[CallManager-ECDSA] などのシステム セキュリティ証明書を選択します。

**ステップ 4** [Description] フィールドに証明書の名前を入力します。

ステップ5 [Upload File] フィールドで [Choose File] をクリックして、クラスタ内のすべてのサーバに配布する証明書ファイルを参照します。

ステップ6 [Upload] をクリックします。

## Certificate Settings

[Certificate Management] ウィンドウのフィールドは、[Duration in Cache] を除きすべて読み取り専用です。

表 1: VPN プロファイルの設定

フィールド	定義
[Subject Name] (読み取り専用)	証明書のサブジェクト名を表示します。
[Issuer Name] (読み取り専用)	証明書の発行者名を表示します。
[Serial Number] (読み取り専用)	シリアル番号 (MAC アドレス) を表示します。
[IPv4 Address] (読み取り専用)	IPv4 アドレスを表示します。
[IPv6 Address] (読み取り専用)	IPv6 アドレスを表示します。
[Duration in Cache]	証明書を電話のキャッシュに保存する期間を時間単位で入力します。値がゼロである場合、証明書がキャッシュされないことを示します。システムのデフォルト値を受け入れる場合、空白のままにします。 最大 : 720 時間
[Selected Roles]	証明書に現在関連付けられている権限を表示します。
[Selected Services]	証明書に現在関連付けられているサービスを表示します。

